

## 30 福島原発の放射線について / 加藤 文昭 会員



神奈川県産のお茶から放射性物質が検出されるとショッキングなニュースが飛び込んできました。福島原発の事故からしばらくして、ネット上で「被爆した人はイソジン、すなわちヨウドチンキを水に薄めて飲むと良い」などと書かれていて、本当に飲んでしまった人がいたそうです。ヨウ素131という放射性物質が自然の安定ヨウ素と似ているので、甲状腺に溜まりやすく、そこでヨウ素入りのイソジンを飲んでおけば良いとインターネットに書かれたようです。これは絶対してはいけませんが、理屈はあっているようで、被爆者にはヨウ化カリウムの錠剤が配られているそうです。または、ヨウ素を持っている海藻を食べることがいいようです。

他の放射性物質としては、ストロンチウム90があります。これはカルシウムに科学的に似ているので、骨に吸収されやすいということで、骨密度を高めることで吸収されにくくすることがいいとされています。

長崎の被爆の時に、食事療法を指導して多くの人を救った医師がいました。被爆地から1.8キロ離れた病院の医師で、秋月先生という人です。「玄米に塩をうんと付けてにぎるんだ。塩辛い味噌汁を作って毎日食べさせる。甘いものを避ける、白砂糖は絶対いかにぞ。」と云ったそうです。

現代の化学で説明すると、昔の塩は天然の塩でミネラル成分が非常に多く、それにより抵抗力が付き、効果があったようです。天然の塩を多く含んだ味噌に、海藻をたっぷり入れ食べることが良いようです。

## 31 もうひとつの会社(旅行会社)について / 望月 徹 会員



大岩・安東・両替町からほとんど出ず、不動産をやっています。不動産の話をしてもしようがないので、フィリピンにある旅行会社についてお話させていただきます。

1980年後半に友人に誘われフィリピンに行きました。その時紹介された方が、日本人オーナーから雇われで会社をやっていたのですが、「撤退するから会社を引き取ってくれないか」ということで、資本金部分を出して会社を買わせていただきました。その後は、投資額の10倍以上は返してもらったという優良会社になりました。経営はその方に任せ、今でもオーナーという形で参加しています。本社がマニラにあり、支店がセブ市にあります。当初はフィリピンから日本にくる方の手配、日本から行かれる方の手配の

バックがかなり良かったのですが、今はそれがゼロになってしまいました。旅行会社から買っても、航空会社から買っても金額に差がなくなっている状況で、旅行代理店という仕事が成立しなくなりつつあります。

では、何の仕事しようかということで、「ホテル」「ゴルフ場」を作って旅行会社として持つことで、そこにお客さんを送り込もうと計画を進めています。

もし皆様、海外旅行、特に東南アジアに行かれる方がございましたら、現地での手配が出来ますので、声を掛けていただければと思います。

### 委員会報告

今回はありませんでした。

### 出席報告..... 宮崎副委員長

	月/日	総会員数	出席者 合計	会員欠席	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	4/25	44名	34名	6名	—	(1名)	88.0%
前 回	5/9	44名	30名	11名	—	(0名)	73.0%
本 日	5/16	44名	27名	13名	67.0%	( 名)	—